

第2部 意見交換会の様子

各グループに議員が5人ずつ参加しました。ここで出た貴重なご意見・ご要望は今後の議会活動に生かしてまいります。



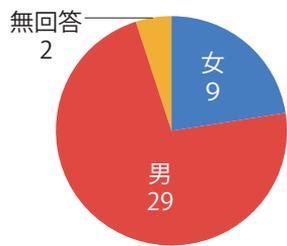
4つのグループに分かれて自由に話し合いが行われました

意見交換会でいただいたご意見や要望の一部から市へのご意見はすべて意見として申し伝えます



アンケート結果
 当日は55人（うち幼児4人）ご参加いただきました。アンケートは40人から回答いただきました。ご協力ありがとうございました。

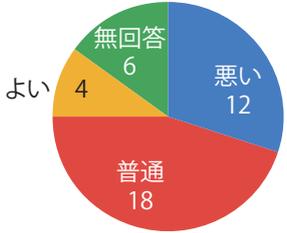
Q1 あなたの性別を教えてください



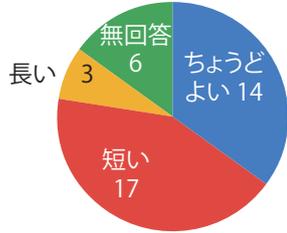
Q2 あなたの年代を教えてください。



Q3 本日の議会報告会に参加しての感想は、次のどれに該当しますか。



Q4 第1部「議会報告会」の時間についてお聞きします。



Q5 第2部「意見交換会」の時間についてお聞きします。



自由記載欄より

- ・全体的に時間が短く、参加者の意見が出せなかった。
- ・意見交換会の時間をもっと長くして欲しい。
- ・常任委員会ごとの細かい報告ではなく、全体的にポイントをまとめた報告で十分。課題、取組、成果の有無が分かれば良い。
- ・意見交換会は、ディスカッション方式にしては。
- ・企業の参加も声掛けしてもらいたい。
- ・子育て世代や現役世代の意見もしっかりと反映させるようにして欲しい。世代限定の意見交換会も開いて欲しい。

牛久市議会では、市民との対話を根幹に議会改革を進め、市民から信頼される議会にすべく『牛久市議会基本条例』を平成29年に制定しました。条例の第5条に、議会は市民への報告と意見交換の場として、議会報告会を行うものと定めています。

それに基づき、令和5年11月11日に中央生涯学習センターにおいて「議会報告会・意見交換会」を開催しました。当日は議会報告会と意見交換会の2部構成で行いました。

- 高齢化が進んでいる。若い人たちが定住するための未来ビジョンを提起してほしい。
- 市民文化祭で多目的ホールが使えなくなったり、展示パネルも使えないなどの制約ができた。予算も減っていて来場者も少なくなっていると感ずる。
- 財政に関する情報を市のホームページで見たが、難しく複雑でわからない。市民に分かりやすい形での周知を。
- ヤングケアラーへの対応についての具体的なスケジュールを教えてください。
- 行政区での課題があり市役所に相談すると、前例がない、規則がないと言われる。
- 共働きで子育てをする世帯を応援する取り組みが必要。もしもの時に子どもをみてもらえるサーフティーマネットが欲しい。また土日開催している子育て支援がないため親子で地域と繋がれる場を。
- 人口減少対策として企業誘致以外の方法はないのか。
- 市の補助金がどう使われているのか。支給された先の使用用途の公開が必要。
- 議員の仕事には税金の使い方など執行部のチェックがある。しっかりビジョンをもって活動してほしい。
- 議員に相談したいが、議員の得意分野がよく分からないため、議会に相談する窓口のようなものしてほしい。
- 樹木の繁茂など、通学路の整備ができていないところがある。弱者にも優しい道路にしてもらいたい。

キッズスペースを設置しました！

お子さま連れでも安心して参加していただけるよう同室に「キッズスペース」を用意。ファミリーサポートセンターに託児スタッフもお願いしました。当日は4人の利用がありました。



第1部 議会報告会

各常任委員会でテーマを決め報告を行いました。

総務企画常任委員会

公共交通であるかっぱ号、うしタクの現状と課題について

教育文化常任委員会

おくの義務教育学校施設の一体型建設事業について

保健福祉常任委員会

ケアラー・ヤングケアラーについて

環境建設常任委員会

下水道の経営状況と使用料の改定、太陽光発電設備に関する条例について

予算常任委員会

牛久市のお金の流れ、予算編成と決定までの流れについて



資料やここに掲載しきれなかったものは、

牛久市議会ホームページ にアップしています。

